

「コモンシティの住み心地」はいかがですか？

明日のまちづくりでアンケート調査中です

コモンシティ浦安自治会・環境部会まちづくり検討会（宮崎太加志会長）は、かねてから「快適で安心・安全のコモンシティ浦安」のさらなる実現をめざして具体的な検討をかさねていますが、その一環としてコモンシティ浦安の全住民の皆さんから率直なご意見、ご見解をいただきたくアンケート調査を実施しています。

アンケートでは、コモンシティ浦安の「住み心地」や「魅力」、「改善点」をはじめ、「ゆとりある住環境」維持の方策、高齢化時代に対応した「コミュニティの絆づくり」意識など、まちづくりのソフト、ハード両面から質問させていただきます。

ご回答は無記名で、選択回答が中心。お答えは3月31日までに最寄りの班長さんへ投函（ポストイン）してください。また、このアンケート調査はコモンシティ浦安自治会会員以外の居住の皆さんにもお願いいたしております。自治会メンバー以外の方は3月31日までに自治会集会所玄関の郵便受けに直接、ご回答紙を投函してください。

アンケート結果はまとまり次第、全居住者の皆さんにご報告し、コモンシティ浦安のまちづくりに活用する意向です。なお、このアンケート調査は浦安市が進めている液状化復旧プロジェクトとは関係ありません。

ご近所再発見！ みんなでゆっくりまち歩き

コモンシティの魅力や新動向をウオッチ



日頃、なにげなく歩いているコモンシティもじっくりみてまわると…

“ディスカバー・コモンシティ（コモンシティ再発見）”。・・・日頃、なにげなく行き来しているコモンシティ浦安の特色や魅力、変わり様などをみて巡る「コモンシティまち歩き」が1月16日、1月24日に行われ、延べ28人の皆さんが参加しました。

コモンシティ歩きでは全域をくまなく、約2時間ゆっくり歩きな

がら、それぞれのお宅が工夫をこらしている住環境や植栽、家並み、全体のイメージ、新しい動向などをウオッチしました。

まち歩き後には自治会集会所で感想を述べあう意見交換が行われ、緑の重要性などが語られました。1月24日には北嶋好之まちづくりアドバーザーも参加、専門的な見地から参考意見を述べられました。

まちづくり
検討会

皆様のご意見 お待ちしています お気軽にご参加ください

コモンシティ浦安自治会・環境部会まちづくり検討会は2014（平成26）年4月に発足以来、毎月1回ベースの検討会を自治会集会所などで開催しています。16年2月までに21回、延べ321人が参加してコモンシティ浦安の住環境や資産価値の維持・向上を多角度から検討、研究を重ねています。

これまでの検討会ではフリートーキングとして、新

浦安駅や医療機関への直通バス運行要請、コンビニエンスストア開店推進、児童公園の緑地（芝生）化、コミュニティ・カフェ設立、空き家対策などが話題に上っています。第22回検討会は4月24（日）に開催します。お気軽にご参集ください。

◆詳しくは [コモンシティ浦安 まちづくり](#) で
ネット検索を

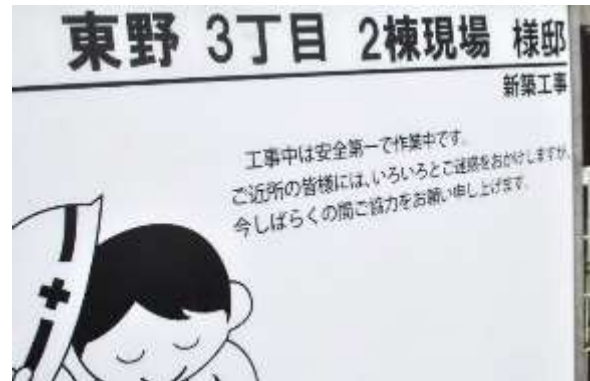
“敷地 2 分割住居” が建設される

コモンシティ内に 3 ケース目着工へ

コモンシティ浦安は「50 坪敷地・1 戸建て住居」を基本的なユニットとして開発されましたが、2014 年から域内に敷地を 2 分割する戸建て住宅が出現し、16 年 2 月までに 4 戸（2 ケース）が建設されています。また同一企業によって新たに 3 ケース目の敷地 2 分割住宅が建設される計画で、近く着工のもようです（写真）。2015 年には 2 階建てワンルームアパート（6 部屋）1 棟が建設されています。

敷地 2 分割住居の開発は、土地（約 50 坪ユニット）売買の高収益化を推進した結果、実現したものと見られています。建設された 2 分割住居は「コモンシティの景観にマッチして違和感は少ない」と受け取られています。近隣の居住者に影響がなかったわけではありません。隣家との圧迫感、日照・通風や景観など計画段階から建設企業に対して要望申し入れも行われています。

ワンルームアパート計画では、近隣住民が建設・運営会社やオーナーにたいして設計上の要望や集合住



宅として徹底した安全管理を要請してきました。

コモンシティ浦安は 1982（昭和 57）年に 397 戸のコミュニティとして開発がはじまり、同年 8 月に第 1 期として 14 戸が売り出されました。それから 34 年が経過し、全体の 4 分の 1 にあたる約 100 戸が改築されています（まちづくり検討会調べ）。こうした改・増築傾向はライフスタイルや家族構成の変化などによって今後も続くものとみられています。

「歓迎します 新住民の皆さん」 阿部自治会長がコメント

敷地 2 分割住宅は新たな土地活用や景観などに関心もたれていますが、コモンシティ浦安自治会はすべての入居者の皆さんを歓迎し、住環境を共有する新たな仲間として迎え入れています。

コモンシティ浦安自治会・阿部信之会長は「コモン

シティ浦安に引っ越してこられた皆さんはどなたも大歓迎です。ぜひともコモンシティ浦安自治会をはじめ子供会、竹寿会にも入会されて、生活をエンジョイしていただきたい」と呼びかけています。

浦安・中町地域 8 地区で「地区計画」 最少敷地面積などルール化

土地・建物の形態や用途を定める地域ルール、「地区計画」制定がまちづくり推進の一環として注目されています。浦安市では中町エリア 32 地区（自治会）のうち 8 地区で地区計画が住民間で策定され、居住者主体のまちづくりが進められています。

地区計画のキーポイントは、①敷地の最少面積規定、②建物の用途制限、③建物の容積率・建蔽率、④建物

の高さ制限などです。地区計画が策定された 8 地区の多くが敷地最少面積を 150～160 m² に制限しています。

地区計画策定の 8 地区は次のとおりです。

舞浜二丁目舞浜ローズタウン戸建地区、パークシティ舞浜、弁天一丁目舞浜の杜、美浜三丁目、美浜四丁目 15 番地区、美浜 16 自治会地区、海楽パークシティ、入船四丁目さつき苑

東野三丁目に「地域包括ケアセンター」実現へ

2018 年に浦安中央病院など開設

子どもから高齢者までが安心して暮らせるまちをつくる「地域包括ケアシステム」が 2018 年 4 月に東野三丁目を実現することになりました。

浦安市、浦安中央病院、京葉銀行、ミサワホームが連携し、東海大浦安中・高校の北東側隣接地に病院、保育園、地域包括支援センター、レストランなどの商

業施設、高齢者向け賃貸住宅などを建設する計画です。地上 5 階建て（一部 6 階）で中町地域のまちづくり拠点としても期待されています。

移転する浦安中央病院と複合施設との整備で保育・医療・介護といった地域住民に必要なサービスが一体的にできるようになり、注目されています。